



組織現況 2016年10月31日現在

組合員数
26,631 人

出資金総額
94,640万円

一人当たりの出資額
35,537 円



とやま医療生協 虹のまち

2016年12月号 No.404

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031
ホームページアドレス
http://www.toyama-hcoop.com/
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
毎月1回発行
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行 富山医療生活協同組合

富山医療生協
55周年

東日本大震災、復興支援五周年企画

ひろがれ協同、咲かそう地域

成功させよう！

「怒る富士」公演

前進座公演「怒る富士」が二月九日(木)、富山県民会館大ホールで上演されます。富山医療生協では「怒る富士・成功させよう会」を立ち上げ、地域でチケットの普及を行っています。

自然災害と人間と 政治のあり方考える

五代将軍徳川綱吉の時(宝永四年)に実際にあった富士山の噴火と当時の出来事を題材にして、新田次郎が小説化した『怒る富士』。前進座が劇化し、一九八〇年六月に初日の幕を開け、全国を巡演しています。

新田次郎は前進座公演に際して「劇化に寄せて」と挨拶文の中でこう語っています。

「怒る富士」を書いた動機は伊奈半左衛門という関東郡代に惚れ込んだからだ。…中略…身命を賭けて民衆を守る、そういう政治家が徳川時代には、たまたま、私は新鮮な驚きを感じ、このような人物が現代にこそ必要ではないか、そんな気持ちでこの小説を書いた。」

(一九八〇年 初演のパンフレットより)

東日本大震災、福島第一原発事故から五年九ヶ月が経ちました。原発事故がまだ収束しない福島では、避難した人も踏みとどまった人も「健康・いのちと暮らし」の保障が奪われたままです。「民百姓を見捨ててはならぬ」伊奈半左衛門が居並ぶ幕閣に向かって発した言葉。時代を超えて「政治は誰のために行うのか」を問う作品です。

現状を変えていくのは国を含めた政治のあり方と住民の自治の力です。このお芝居を通じて協同の力と政治のあり方を考えていきましよう。



伊奈半左衛門が農民を「己の命をかけても必ず見棄てぬ」と力強く抱きしめる

みんなで観に行こう

「成功させよう会」では、各地での取り組みの状況が話されました。

子どもにもぜひ観てもらいたい芝居だから、すすめたいです。

復興支援の力になるよう、多くの人に呼びかけたいです。

地区センターや農協の支所の前にポスターを貼らせてもらった。色々なところで広がっていきます。

お歳暮がわりに親せき、親御さんにプレゼントしてみたら。

以前に前進座の芝居を観たことがある方が、「前進座だったら…」と友達を何人も誘ってくれました。

〈チケットお問い合わせ〉
富山医療生協組織部 TEL 076-441-8351

多くの人に観てもらいたい

成功させよう会 会長 土市けい子

私はこれまで、前進座の演劇を観る機会が多くありました。六月には、みえ医療福祉生協主催の『怒る富士』を観ました。前進座らしい、期待を裏切らない舞台でした。

原作者の新田次郎さんは、「この劇団なら、政治性と科学性というものの中に生きる人間像をみごとに描いてくれるだろうと思った」と言っておられます。その通りで、音響・照明・映像・演技力を駆使した圧巻の舞台でした。特に、嵐圭史さん(伊奈半左衛門役)は膨大な台詞を流れるように語られ、大変存在感がありました。江戸時代の史実を、前進座が四十年近く語り継いでいる事は驚きです。

八月から四回の「成功させよう会」を開きました。出演者の益城宏さん、妻倉和子さん、上沢美咲さんが来て下さり、『怒る富士』のみどころを熱く語られました。

生の演劇には迫力、力強さがあります。演劇が好きなのも、観た事が無い人でも、感動する素晴らしい舞台です。今回の富山での公演、多くの人に来ていただき、会場を感動で一杯にしたいと思っています。

ぜひ、組合員さんはもちろんですが、そうでない人にも幅広くお誘いの声かけをお願いします。公演を成功させましよう。

内視鏡

全国に恥ずかしくなる話題を提供した富山市・県の政務活動費をめぐる不正事件、その言い訳はあきれられるばかり。市民のための市政の在り方の調査や研究のための費用とはとても言えないものばかりだった▼不正辞職した議員の地元の方が「恥かしいことしないで」と怒りを伝えたら、議員の取り巻きの人に「地元のために働いてきたのだ」と言い返され、さらに怒っていた▼議員が地元のために働くことは良いことだと思いが、議員の仕事はそれだけではない。そのことだけなら議員報酬だけでいいはずである▼今地方の時代と言われている。議会の活性化や、審議力量の強化のために議員は市政の在り方へのチェック能力や、調査・研究が求められている。そのため必要な金は税金から賄いましょうと設けられたのが政務活動費なのだといふ▼「もつと地元のために」と多くの市民が思うのは「富山市政が中心部にばかり力が入っている」ことへの不満があると思う。市の中心部の発展が富山市の発展と言わぬばかりの市政、その善と悪、対案の調査・研究を政務活動費で行い、市民に提供し、議会で論議し、「地元」(市民)の期待にこたえてほしい。(H)

くらしの学校

「最期の時まで自分らしく生きる」ことは、多くの方の関心事です。今回は終末期について学び深める講座です。お気軽にご参加下さい。

「考えよう私の終末期 書いてみようライフデザインノート」

日時：1月26日(木) 14:00~16:30
会場：富山協立病院東別館3階会議室

- ◆「終末期の定義・医療について」(仮題) 講師：与島明美医師
 - ◆「ライフデザインノートの話」(仮題) 講師：青山美春看護師
- 分散会：ライフデザインノートを実際に書きながら、意見交流をします。

お問い合わせ
富山医療生協組織部
TEL 076-441-8351



みんなで楽しみ みんなが笑顔

富山協立病院まつりに300人

11月13日(日)に、富山協立病院を会場に病院まつりを開催しました。健康講座、健康チェック、模擬店などが企画され、秋晴れのお天気のもと、にぎやかなまつりとなりました。



▲「すこしお生活始めませんか」「塩分味覚チェックコーナー」

すこやかドック健診 受けましょう

毎年好評の1万円で2万5千円分のドック健診が受けられる「すこやかドック受診券」を12月15日より取扱い開始します。

今年、健診を受けていない方、「健診なんか…」と数年受けていない方。ぜひ、ご活用ください。プレゼントとしても喜ばれています。お取扱い：全事業所で取り扱っています。



シエラレオネの子どもたちに学用品を

支部の運営委員さんが、貧困で苦しみ、世界で一番平均寿命が短い国(46才)といわれる、西アフリカのシエラレオネの子どもたちに文房具などを送る活動に関わっておられます。

エボラ出血熱などで、親を亡くした子どもも多く、とても喜んでもらえるそうです。不要になった文房具や学用品などがありましたらお寄せください。使いかけでもOKだそうです。

鉛筆、クレヨン、消しゴム、ノート、定規、ピアノカ などなど
新庄支部支部長：飯野義直
お問合せは、組織部 ☎076-441-8351まで



▲「家庭医は患者さんの相談相手」と林医師

今回紹介した、富山協立病院の医療内容や医療生協の健康づくりについて、この

今年度のまつりは、富山協立病院の医療、医療生協の健康づくり体験の場にしてみました。当日は、健康チェックコーナーに多くの人が訪れ大好評でした。また、「まつり鍋」をはじめ、医療生協各支部の様々な模擬店、今回はじめて参加した富山駅前にある「ひげラーメン」も大勢の人でにぎわいました。

メイン企画は、理学療法士廣本祥子さんによる「シルバリーハビリ体操」、広田支部の澤田さん、中川さんによる「アマチュアマジックショー」、医師による健康講演がありました。松井法生医師は『増え続ける糖尿病と合併症をSTOPP!!』と題し、糖尿病の特徴からどうしたら予防できるかを丁寧に説明しました。今年四月より赴任した林洋平医師は、専門分野である『家庭医療』について、NHKドクターGやドラマ白い巨塔など、分かりやすいたとえを交えながらお話ししました。皆さん熱心に聞き入っておられ、質問も、会場からたくさん出されたいに盛り上がりしました。



▲シルバーハビリ体操でみんな元気

班紹介No.15

上市支部

経田班

班は二年前に発足し二カ月に一回班会を定期的に行っています。まだまだ班会に参加する組合員は数名ですが楽しく、笑って悩みながら班会を開いています。なかまを増やし公民館でも班会を開けるよう頑張っています。

健康のこと、家族のこと、料理のこと、など日々感じることを話し合いながら進めています。ここ数カ月理学療法士の指導のもとハビリ体操や膝について学び、また「詐欺に合わない」だまされない消費者になるために学びました。十一月は尿チェックをしながら尿の検査について学びました。

今後みんなで楽しく話し合いながら「わ」を大切に、班会をすすめていきたいと思えます。
班長 山崎美保子



▲健康チェックは長蛇の列

地域フラッシュ



▲11月17日 和合八重津支部 支部レクリエーション 22名参加



▲11月13日 上市支部 消費者トラブルから身を守る 13名参加



▲11月24日 北Bブロック 保健教室 32名参加



▲11月14日 南部支部 地域包括支援センター訪問 4名参加